ほけんだより 6月号

河北中学校　保健室
令和６年５月３１日
No. ３

来週末はいよいよ地区中総体です。３年生にとって３年間の集大成とも言えます。大会が終わるまで体調不良やけがなく，日々の疲れを残さないためにも，より一層休息の時間を大切にしてください。

大会では，試合中の緊張は“良い緊張”と考えて開き直りましょう！これまで練習してきた成果を発揮できることを願っています。

６月の予定

６月　５日（水）内科検診（全学年）１３：３０
６月２０日（木）眼科検診（全学年）１４：３０

内科検診では　何を調べているの？

①目を見る：下まぶたを見て貧血（ひんけつ）の有無を調べます。

②首を触る：甲状腺（こうじょうせん）にしこりや腫（は）れがないか調べます。

③聴診器を当てる：心臓の音のリズムや肺の呼吸音を調べます。

④背骨や皮ふの状態を見る：背骨が曲がっていないか確認します。

★内科検診の服装・検診方法について

必ずお読みください

服装：ジャージ（半袖・ハーフパンツ），下着は着用したまま

検診方法：男女別に分けて，仕切りを使って前の生徒の体が見えないよう配慮（はいりょ）します。

上の服を胸（むね）の下まで上げて，直接肌（はだ）に聴診器（ちょうしんき）を当てて聴取（ちょうしゅ）します。直接肌に聴診器を当てる理由としては，服の上から聴診器を当てると服にこすれた音で正確に呼吸音を聞き取ることが難しいためです。検診について質問・相談がある場合は，養護教諭の小野寺へ気軽にお声掛けください。

内科検診の方法についてご理解をお願いします（おうちの方へ）

学校内科医が，健康診断で留意すべき疾患として，心疾患・脊柱彎曲異常等があります。また，呼吸音や皮膚状態を確認しています。衣服の上からの聴取はきぬ擦れの音が入りやすく，呼吸音の十分な診断が難しいため，上の服を胸下まで上げて，聴診器を直接肌に当てて聴取しています。また，脊柱や皮膚状態によっては必要に応じて視触診をする場合があります。

なお，プライバシー保護については，男女別で検診を進め，仕切りを使って前の生徒の体が見えないよう配慮していきます。このような方法で考えておりますが、事情により特別な配慮が必要な場合は担任または保健室へ御連絡くださいますようお願いいたします。